※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現　改訂版（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作文や小論文等の演習を通じて、より豊かな表現力を身につけよう。

・評価は毎回の授業への取り組み（平常点）と、課題提出（実技点）により行います。

・実技系の科目（体育、家庭など）と同様の評価方法となるので特に注意すること。

・ノートの代わりにファイルを一冊用意して下さい。配布されたプリントをすべて綴じて提出します。

2　学習の到達目標

（１）自身の考えや思いを適切かつ効果的に表現するために必要な語彙力、プレゼンテーションや文章の形式を学び、活用することで実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（３）言語感覚を磨き、自身の考えや思いを表現することによって言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	他者との多様なかかわりの中で伝え合う力を高め、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の思いや考えをまとたり、深めたりすることができる。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めようとしている。国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言葉と出会う レッスン2「整った文を書く」	a:書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 b[書]:自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。 c:練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	行動の観察 記述の確認（プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（プリント等）
	言葉と出会う レッスン4「わかりやすい文を書く」	a:書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や手段に応じた適切でわかりやすい文を書く方法を理解している。 b[書]:長すぎる文やあいまいな文を避け、読点を適切に用いるなど、工夫している。自分が書いた文や文章が、読み手にわかりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。 c:練習問題を解くことで、わかりやすい文にする学習に積極的に取り組もうとしている。	行動の観察 記述の確認（プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（プリント等）
	自分を見つめて 自分を表現する作文 自分についての表現活動 様々な形式の作文演習 レッスン1「自分を見つめて」 レッスン2「効果的な自己PR」 レッスン4「志望理由を書こう」	a:書き言葉の特徴を理解し、係り受けや文末表現を整える方法を理解している。 b[書]:自分自身の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写・説明するために、表現を工夫している。 c:様々な作文を通じて、自分を表現することに積極的に取り組もうとしている。	行動の観察 記述の確認（プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析 発表	行動の観察 記述の確認（プリント等）
2学	小論文・レポート入門	a:小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。	行動の観察	行動の観察	行動の観察

※令和４年度以降入学生用

	レッスン1「小論文とは何か」 レッスン2「反論を想定して書く」	b[書]:読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c:小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。反論を想定し、説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	記述の確認（プリント等)	記述の確認・分析	記述の確認（プリント等)
	論理的な思考と小論文 ・ジグソー法を用いた思考の整理 ・小論文の作成 （教科書 L1, L2 活用）	a:小論文の構成や展開のしかた、論理的な記述方法について理解を深めている。 b[書]:ジグソー法等の協働学習を通じて多角的な視点を得て、適切な根拠に基づき論理の展開を工夫している。 c:反論を想定し、説得力を高めた小論文を書くことに意欲的に取り組もうとしている。	行動の観察 記述の確認（プリント等)	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（プリント等)
3学期	読書のひろば 表現を楽しむ ブックポップを作ろう	a:読書を通じて得たイメージにふさわしい言葉遣いを選び、正しい表記で表現している。 b[書]:読書で得た知識や感性を活用し、自身の世界を広げながら、工夫したブックポップを作成している。 c:読書を通じた表現活動に積極的に取り組み、創意工夫を凝らそうとしている。	行動の観察 記述の確認（プリント等)	行動の観察 記述の確認・分析 作品	行動の観察 記述の確認（プリント等)

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　50　）時間